

Press Release

2011年11月22日

多数のご来場、誠に有難うございました。 イノベーションデー2011“次世代加工機ショー”盛況のうちに閉会

森精機製作所は、11月17日(木)～19日(土)の3日間、イノベーションデー2011“次世代加工機ショー”を開催し、約7,000名のお客様にご来場いただきました。今回は、従来の切削型工作機械に加え、超音波加工機やレーザー加工機など次世代加工機を展示することで、より幅広い業種のお客様をお迎えすることができました。多数のご来場、誠にありがとうございました。

会場では、次世代の新機種13台を含む計39台の工作機械を展示し、全てでデモ加工を行いました。ギルデマイスター製品は小型機から大型機まで様々な5軸マシニングセンタを展示し、金型、ギヤ、医療部品など多彩なワークのデモ加工が多くのお客様の注目を集めました。また、超音波加工機 ULTRASONIC 20 *linear* やレーザー加工機 LASERTEC 40 Shape など最先端加工機も展示し、難削材加工やシボ加工*の効率化を提案しました。ドイツから参加したギルデマイスターのエンジニアと森精機のエンジニアが連携して機械の説明を行い、製品を理解いただく絶好の機会となりました。

森精機が発表した旋盤、マシニングセンタ、複合加工機の新機種11台や、次世代コンパクトマシニングセンタ MILLTAP 700 に対しても多くのお客様に関心をお持ちいただくことができました。

第8回切削加工ドリームコンテストの作品展示コーナーでは応募作品全80点を展示しました。17日の表彰式は受賞された皆様にご出席いただき、切削加工業界全体の技術・技能の交流と向上の場となりました。今後もこのようなイベントを開催し、業界全体の発展を支援してまいります。

そのほか、製品や最新の加工事例を紹介するセミナーや工場見学会も終始多くのお客様でにぎわいました。

イノベーションデー2011“次世代加工機ショー”では次世代加工機によるデモ加工や加工技術のセミナーなどを通して、多くのお客様の生産性向上に貢献するソリューションを提案できました。

会期中にお客様から頂きました貴重なご意見、ご感想を今後の製品開発やイベントに活かすべく、森精機製作所は、社員一同全力をあげて取り組んでまいります。

* 皮革調、木目調などの模様を金属表面に施す加工。



図 1. 展示会場風景

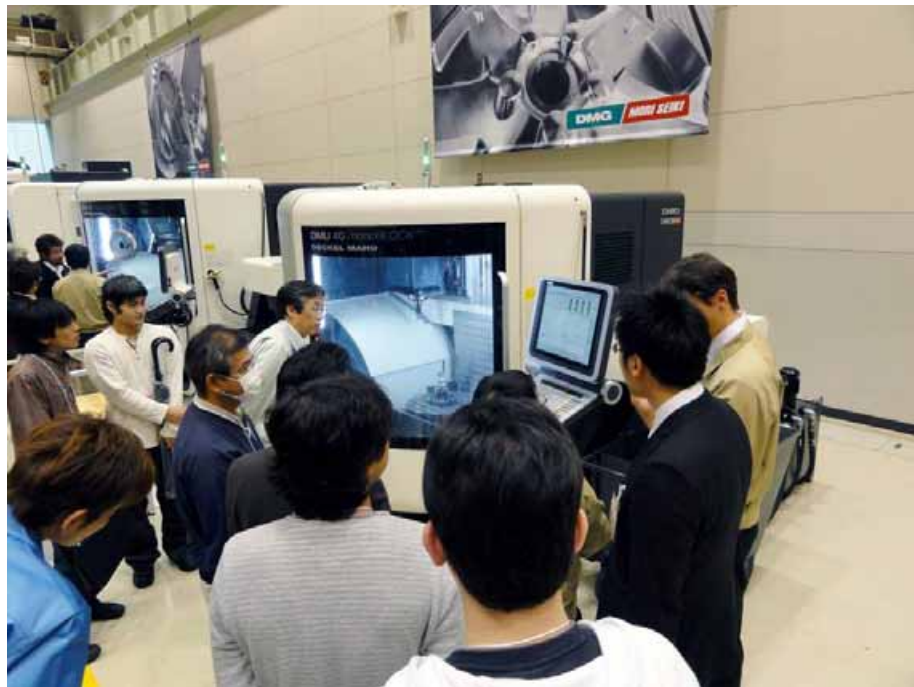


図 2. DMU 40 monoBLOCK[®]によるブレード加工



図 3. MILLTAP 700



図 4. ドリームコンテスト表彰式



図 5. セミナー風景

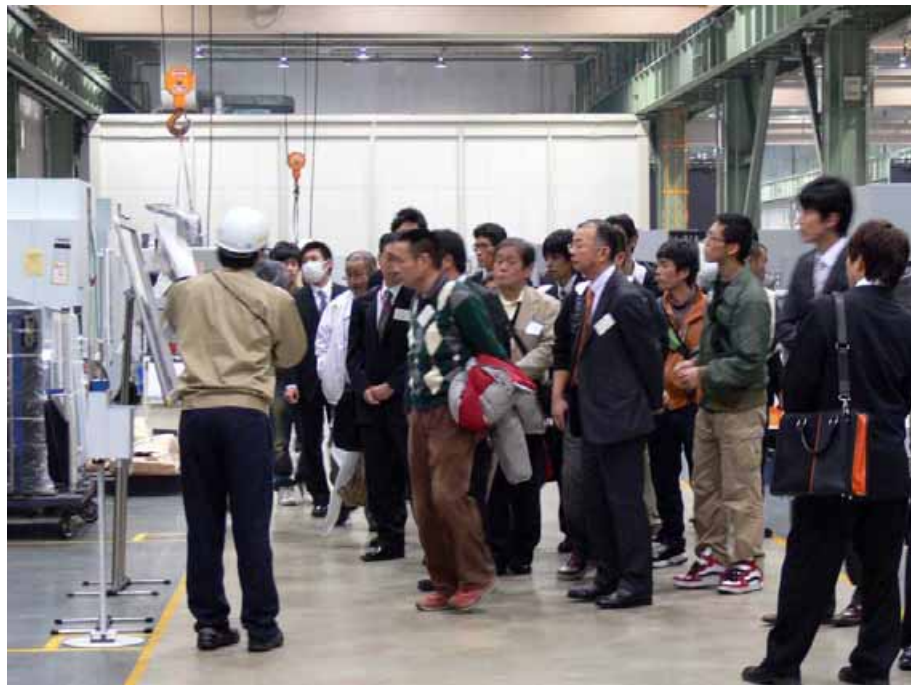


図 6. 工場見学会